

児湯郡小学校体育連盟ポスターセッション

児湯小学校体育研究会



都農町立都農南小学校
教諭 福田 哲也

東児湯小体連の研究部長をしています。都農町立都農南小学校の福田哲也です。よろしくお願いします。児湯小体連は、1市5町1村の地区からなっています。

研究主題

生涯にわたり仲間とともに
主体的に運動に親しむ資質や
能力の基礎を育てる
体育学習の在り方
～主体的・対話的で深い学びの視点
に立った授業の創造と展開～

研究主題は、生涯にわたり仲間とともに主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～として県の研究主題とリンクさせて、児湯小体連の研究を行っています。

主題設定の理由

- 運動好きな児童と運動きらいな児童の2極化
- 外遊びの時間の減少
- 体力テストの成績の低下

主題設定の理由は3点です。運動好きな児童と運動きらいな児童の2極化がみられたこと。外遊びの時間が減少したこと。体力テストの成績の低下がみられたこと。このような理由から主題を設定しました。

研究の内容

体育の好きな児童の育成
↓
体育の得意な先生(体育主任)だけが
できる授業ではいけない
↓
誰が教えても体力を高め、
楽しくできる授業を行う！

研究を進めるにあたって、児湯小体連では、体育の好きな児童を育成するために、体育の得意な先生だけが出来る授業ではなく、だれが教えても体力を高めて楽しくできる授業を行おうという考えのもとに、授業づくりを行おうという共通理解を図りました。

研究の内容

児湯小体連の授業の考え方

誰でも、
いつでも
できる授業を



そして、誰でも、いつでもできる授業を行うことを合言葉にして授業を行うことが、児童の体力の向上につながると考えました。

研究仮説

運動の楽しさに触れる中で
動きの上達を実感できれば、



自ら運動の楽しさを味わい、
進んで運動に取り組もうとするであろう。

生涯スポーツにつなげていく

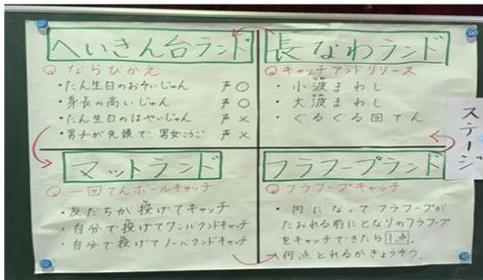
研究仮説についてです。子どもたちが一番楽しさを感じることができるのは「うまくなったとき」だという答えが多かったです。そのために上達を実感できるような手立てを増やす必要があると考えました。また、それが、体育の4×3の考え方につなげ、子どもたちが中学・高校を経て生涯スポーツにつなげていけるようにしたいと考えています。

昨年度の研究

- 理論研修
 - ・ 体づくり運動について、体力の概要について
- 学年部研修
 - ・ 1単位時間の学習の流れの確認
 - ・ 学習指導案の作成
- 研究授業
 - ・ 第3学年「体づくり運動」
- 授業研究
 - ・ 児童が上達を実感するための指導法について

昨年度の研究は主に、理論研修、学年部研修、研究授業、そして授業研究会を行いました。

研究授業から



研究授業は、3年生の体づくり運動の「基本的な動きを組み合わせる運動」を中心に行いました。写真のような4つの島に分かれてそれぞれの運動をグループごとに行いました。

へいきん台ランド



平均台ランドでは、平均台から落ちないように、順番の並び替えを行いました。

長なわランド



ながなわランドでは、ながなわを跳びながら、ボールをキャッチする運動を行いました。

フープランド



フープランドでは、フープが倒れる前に、次のフープまで走る運動を行いました。

マットランド



マットランドでは、前転をしてから、ボールをキャッチする運動を行いました。

話し合い活動



話し合い活動は、活動の合間行う1分間の話し合いと、授業の最後に全体での話し合いを行いました。

成果

- 運動を、活動3分・話し合い1分・活動3分といった流れで、各運動を行ったことで、運動量を確保しながらも児童同士のかかわりが増え、意欲的に運動に取り組む児童を育成することができた。
- 与えられた課題に対して児童間で話し合いをしながら、解決の方法を導き出して実践する姿を見ることができた。

成果としては、運動を、活動3分・話し合い1分・活動3分といった流れで、各運動を行ったことで、運動量を確保しながらも児童同士のかかわりが増え、意欲的に運動に取り組む児童を育成することができました。

また、与えられた課題に対して児童間で話し合いをしながら、解決の方法を導き出して実践する姿を見ることができました。

課題

- 組み合わせる運動の内容を精選することで、より学習効果を高めていく必要がある。
- 児童間での話し合いに視点を与えることで、言語活動を活発にししながら、話し合いの内容を深め時間の短縮を図る必要がある。

課題としては、組み合わせる運動の内容を精選することで、より学習効果を高めていく必要があります。また、児童間での話し合いに視点を与えることで、言語活動を活発にししながら、話し合いの内容を深め時間の短縮を図る必要があると考えました。

今年度の研究の内容

1 指導方法の工夫改善

2 指導モデルの作成



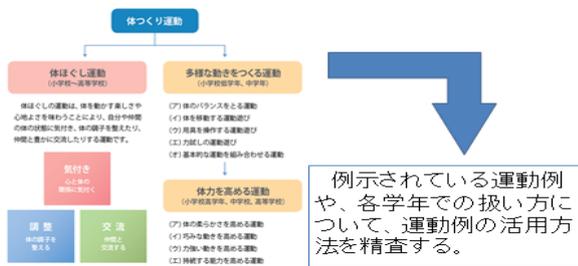
今年度の研究の内容は、指導方法の工夫改善と指導モデルの作成についてです。

指導方法の工夫改善について

- 学習指導要領の内容整理
- 単元計画・評価計画の基本的な考え方
- 話し合い活動の充実

指導方法の工夫改善については、学習指導要領の内容整理、単元計画・評価計画の基本的な考え方、話し合い活動の充実の3点について行います。

学習指導要領の内容整理



学習指導要領の内容整理については、たくさんの資料で例示されている運動例や、各学年での扱い方について、運動例の活用方法を精査したいと考えています。

単元・評価計画の基本的な考え方

単元	本単元内での学習活動	単元上の学習活動	評価計画
1	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。
2	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。
3	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。
4	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。
5	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。
6	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。
7	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。	運動の楽しさを体験し、運動の楽しさを伝える。

○ 指導と評価の一体化ができるような単元計画、評価計画を行う。

単元計画・評価計画の基本的な考え方については、指導と評価の一体化ができるような単元計画、評価計画を行います。

話し合い活動の充実



- 活動時間を確保しながら話し合い活動を充実させる手立てを行う。
- 話し合いの視点の与え方について、研究を進める。

話し合い活動の充実については、主題の「対話的」と関連付けています。運動時間を確保しながら話し合い活動を充実させる手立てを行つために、話し合いの視点の与え方について、研究を進めたいと考えています。

指導モデルの作成について

- 1単位時間の学習指導過程の整理
- 運動例の活用例の作成
- どのような運動能力を高められるかのチャート作成 (体づくり運動ならでは)

指導モデルの作成については、1 単位時間の学習指導過程の整理、運動例の活用例の作成、どのような運動能力を高められるかのチャート作成を行います。

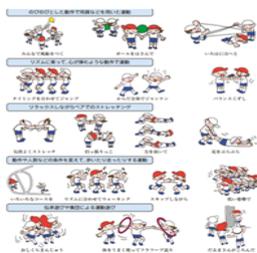
1 単位時間の学習指導過程の整理

時間	指導案の作成	整理
1	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶
2	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶
3	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶
4	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶
5	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶	はじめの挨拶、準備運動、本日の学習目標の提示、導入、本時の学習活動、まとめ、振り返り、挨拶

- 指導案の作り方
- 「はじめ・なか・おわり」の各時間ごとに行う運動の整理
- 児童教師間、児童間でのかかわりについて

1 単位時間の学習指導過程の整理については、指導案の作り方の理解を図ることを中心に、「はじめ・なか・おわり」の各時間に行う運動の整理を行います。また、児童教師間、児童間でのかかわりについても研究を進めていこうと考えています。

運動例の活用例の作成



- 単元ごとにどのような運動を行ったか、指導案とともに例示する。
- 各学年ごとに分けて例示する。

運動例の活用例の作成については、単元ごとにどのような運動を行ったか、指導案とともに例示することで、先生方が授業で活用しやすくしたいと考えています。

チャート作成



- 例示された運動を行うことで高めることができる体力について示す
(例)
バランス能力を高めたい
↓
お宝を乗せて

チャート作成については、研究の「主体性」と関連付けています。児童が、主体的に運動に取り組めるように、自分の高めたい能力から行う運動を選べるようにしたいと考えています。

ご清聴ありがとうございました。